



豊橋市立福岡小学校

令和 6 年

1 月 2 9 日

令和 5 年度 第 1 0 号

## 3学期始業式（大谷グローブ紹介） 健全育成会あいさつ運動 避難訓練

### (1) 3学期始業式（1月9日（火））

始業式を体育館で行いました。冬休み中、子どもたちが健康で安全な生活ができたことをうれしく感じるとともにご家庭でのご指導に感謝申し上げます。式では2年生・4年生・6年生の代表者が、3学期の抱負を話しました。力だめしでよい点をとることやみんなで時間を守ることでよりよい学校生活をめざしたいなどの目標が伝えられました。校長からは生活3原則（あいさつ・時間・身の回りの整頓）の確認と3学期をまとめの学期とするとともに4月からの新学年に向けた準備の学期と考えてほしい旨を伝えました。また、大谷選手から送られたグローブを紹介しました。

【大谷選手から送られたグローブ】 →



### (2) 健全育成会あいさつ運動（1月10日（水））

健全育成会あいさつ運動が、西門と東門で行われました。寒さの厳しい朝でしたが、校区のみなさんのあいさつに、子どもたちは普段以上に元気にあいさつができました。また、自分からあいさつができる子が多くいたこともうれしいことでした。1月の生活目標は「心のこもったあいさつをしよう」です。元気よく、自分からあいさつをすることで活力ある生活や学習につながっていけばと思いました。

あいさつ運動に引き続き、情報交換や標語選びをしていただきました。



【あいさつ運動：東門】

### (3) 避難訓練（1月17日（水））

昼の放課に、予告なしの避難訓練をしました。子どもたちは運動場、教室、廊下など異なる場所で、一人一人が考えて避難しました。

周知のとおり、1月1日には能登半島地震が、1月2日には羽田空港で事故がありました。犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、地震や事故にあわれた方たちが一日も早く日常を取り戻されることを願うばかりです。あわせて、2つの出来事は私たちに大きな教訓を伝えていると感じました。能登半島地震発生直後の放送では、東日本大震災を思い出し、まず身の安全を確保することが繰り返し伝えられました。また、飛行機の事故では乗務員の的確な誘導と指示を守って避難した乗客の行動が、奇跡的な救出に繋がったと報じられました。

過去の出来事を教訓に災害や事故を最小限の被害にとどめる。今回の訓練が、もしもの際に役立てばと思いました。避難訓練後、教室で地震が起こった時には、頭を机の下に入れて、机の脚をおさえて揺れがおさまるのを待つことや、大震災が起こった時の家族の集合場所など子どもたちの発達段階に合わせて、学級で指導が行われました。